

## 労働者よりも会社がまず変わるべきだ

# このDVDでは変わらない

先月、各職場でメンタルヘルスに関するDVD視聴がありました。が、どう思われましたか。

### 基本的な内容だけ

DVDはどのような物がハラスメントに該当するかという説明がされますが、基本的な物で、「ミスを叱る時は一呼吸つけて落ち着いて話しましょう」といった改善例を出すだけでした。視聴した人から「今さらそんなことを言われなくても分かる初歩的だった」「常識だけを振りかざして現場を見ていない」という声が上がっています。

### 郵政職場で起こった

### 具体的内容が必要

郵政職場のハラスメントは、業績・労働力が他者より低い方への差別、自分が気に入らない方への差別、長時間過密労働と過剰なノルマによるストレスのはげ口等から起こっています。啓発するのであれば、各職場にあった事例を取り上げて啓発されるべきです。管理者、役職者によるパワハラも取り上げられるべきです。

## 職場からのメール

コロナ感染が多かった4月、5月に特定局は2時間短縮して窓口を閉めたのが3時になっていた。しかし、普通局の窓口は時間を短縮せず7時までのままでした。窓口でお客さんと接するリスクは同じなのに短縮されずに長時間労働になっていた。4時間も長く窓口業務をやっていたのに賃金は変わらない。危険手当も支給されない。同じ職種でこのような差をつくるのは納得できない。



会社にはハラスメントが起こらないよう職場環境を整備する義務があります。それが果たされていないから起こっているのです。「ハ

ラスメントを行う社員が悪い、会社は関係ない」と考えている内はなりません。

郵政ユニオンは引き続きパワハラやハラスメント、差別をなくし、人権が守られる職場にしていくために奮闘していきます。皆さんも一緒に声をあげていきましょう。

## 独裁国家はノー

安倍前首相による政治の私有化は、桜を見る会、森友学園、加計学園問題で明らかになっています。私たちの税金が使われたのですから許せません。

次に登場した菅内閣はどうか。菅内閣はお友達を優遇する政治を超えて国家の私有化にまで踏み込んでいるのが学術会議の任命拒否で分かります。自分に気に入らない人は排除するとも言っています。この行き着く先は独裁国家としか言いようがありません。それは安倍内閣以上に危険であり、早期に退陣に追い込んでいこう。